

令和 6 年 7 月 4 日

各 位

三神地域農業指導者連絡会作物部会  
三神農業振興センター

「稲・大豆作情報（第 1 号）」について（送付）

このことについて、下記のとおり送付しますので、業務の参考にして下さい。

## 1. 気象概況（アメダス観測地：佐賀）

| 月      | 半旬 | 平均気温    |         | 最高気温    |         | 最低気温    |         | 降水量      |          | 日照時間     |          |
|--------|----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|
|        |    | 本年<br>℃ | 平年<br>℃ | 本年<br>℃ | 平年<br>℃ | 本年<br>℃ | 平年<br>℃ | 本年<br>mm | 平年<br>mm | 本年<br>hr | 平年<br>hr |
| 6<br>月 | 1  | 20.8    | 22.3    | 26.7    | 27.7    | 15.9    | 17.8    | 0        | 24       | 50.4     | 28.9     |
|        | 2  | 23.2    | 22.9    | 27.9    | 27.9    | 19.7    | 18.8    | 25       | 31       | 19.5     | 26.5     |
|        | 3  | 26.9    | 23.3    | 32.7    | 27.9    | 22.5    | 19.6    | 0        | 44       | 37.5     | 24.0     |
|        | 4  | 24.5    | 23.7    | 29.3    | 28.0    | 20.1    | 20.3    | 116      | 61       | 28.9     | 21.0     |
|        | 5  | 25.0    | 24.2    | 27.4    | 28.1    | 22.9    | 21.1    | 30       | 78       | 5.1      | 17.2     |
|        | 6  | 24.4    | 24.8    | 26.7    | 28.5    | 22.5    | 21.9    | 116      | 90       | 0.5      | 15.1     |

### 【6月の気象概況】

気 温：1 半旬は平年より低かったが、3 半旬は高く、4～5 半旬はやや高く推移した。

降 水 量：1～3 半旬は降雨が少なかったが、6 月 17 日に平年より 13 日遅く梅雨入りし、20 日と 27 日に 72mm/日程度のまとまった降雨があった。

日照時間：梅雨入り前は多い傾向だったが、梅雨入り後、5～6 半旬はかなり少なかった。

## 2. 管内の生育概況

- ・ 移植の中心は、「夢しずく」では、6 月 9 日頃となり、その他の中晩性品種（「ヒノヒカリ」・「さがびより」・「天使の詩」・「ヒヨクモチ」等）では、6 月 22 日頃であった。
- ・ 移植後の曇雨天の影響で、深水になり、苗が水没した影響から、草丈は「さがびより」と「ヒヨクモチ」で平年並からやや高く、茎数はすべての品種で少ない傾向である。
- ・ 6 月下旬に曇雨天が続いたため、深水管理となっている圃場が散見される。

### 3. 情報田生育調査結果（7月3日現在）

（耕種概要）

| 品種名       | 夢しずく<br>(上峰町)     | さがびより<br>(みやき町)    | ヒヨクモチ<br>(神崎市)     |
|-----------|-------------------|--------------------|--------------------|
| 移植日(月日)   | 6月8日<br>(平年：6/9)  | 6月22日<br>(平年：6/19) | 6月21日<br>(平年：6/20) |
| 栽植密度(株/㎡) | 15.7<br>(52.4株/坪) | 15.1<br>(50.2株/坪)  | 17.9<br>(59.5株/坪)  |

（苗質調査結果）

| 品種名       | 夢しずく      | さがびより     | ヒヨクモチ     |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 草丈(cm)    | 11.4      | 12.2      | 14.7      |
| 平年値(平年比)  | 15.4(74)  | 14.2(86)  | 15.4(96)  |
| 第一葉鞘高(cm) | 2.7       | 3.6       | 2.8       |
| 平年値(平年比)  | 3.9(70)   | 3.3(108)  | 2.9(96)   |
| 葉齢(L)     | 3.6       | 3.0       | 3.9       |
| 平年値(平年差)  | 3.4(+0.2) | 3.8(-0.8) | 4.0(-0.1) |

（調査結果）

| 品種名       | 夢しずく      | さがびより     | ヒヨクモチ     |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 草丈(cm)    | 43.0      | 28.3      | 23.8      |
| 平年値(平年比)  | 40.0(108) | 28.5(99)  | 23.7(100) |
| 莖数(本/㎡)   | 112       | 60        | 72        |
| 平年値(平年比)  | 219(51)   | 82(73)    | 128(57)   |
| 葉齢(L)     | 8.4       | 4.6       | 5.9       |
| 平年値(平年差)  | 7.8(+0.6) | 5.7(-1.1) | 6.3(-0.4) |
| 葉色(SPAD値) | 40.6      | 26.8      | 33.2      |
| 平年値(平年差)  | —         | —         | —         |

#### 概況

##### 生育

草丈：「夢しずく」は高く、「さがびより」「ヒヨクモチ」は平年並み。

莖数：全品種で少ない。いずれの品種も移植後に深水状態で推移したため分けつの発生が抑制された。

葉齢から見た生育の早遅：

「夢しずく」は早く、「さがびより」「ヒヨクモチ」は遅れている。「さがびより」は移植時点の苗葉齢が平年より0.8葉少なく、移植日も遅かった。

注1)「夢しずく、さがびより」の平年値は、過去7ヶ年のうち収量が最高値と最低値の年を除いた5ヶ年のデータを7月3日に換算した平均値。「ヒヨクモチ」はR1,2年データ欠損のため、平年値はH28～R5(R1,2除く)6ヶ年の平均値。

注2)ラウンドの都合で小数点以下が一致しない場合がある。

(参考) 農業試験研究センター米づくり情報1号 R6年7月3日(抜粋)

| 移植日   | 項目<br>品種  | 年次           | 草丈<br>cm    | 茎数<br>本/m <sup>2</sup> | 葉齢<br>L       | 概況<br>(平年との比較)  |
|-------|---|--------------|-------------|------------------------|---------------|---|
| 6月18日 | 夢しずく  | 本年           | 31.1        | 83                     | 5.5           | <b>[気象]</b> 6月1日～30日まで<br>◆平均気温…平年より0.6℃高い<br>◆日照時間…長い(平年比107%)<br>◆降水量…少ない(平年比87%) |
|       |   | 平年<br>平年比(差) | 30.2<br>103 | 92<br>90               | 5.4<br>(+0.1) |   |
| 6月20日 | ヒノヒカリ   | 本年           | 25.7        | 114                    | 5.8           | <b>[生育]</b><br>◆草丈<br>「夢しずく」「ヒヨクモチ」でやや高い。<br>「ヒノヒカリ」「さがびより」で高い。                     |
|       |   | 平年<br>平年比(差) | 23.8<br>108 | 121<br>95              | 5.7<br>(+0.1) |   |
| 6月20日 | さがびより   | 本年           | 27.9        | 71                     | 5.3           | ◆茎数<br>「夢しずく」「さがびより」「ヒヨクモチ」で少ない。「ヒノヒカリ」でやや少ない。                                      |
|       |   | 平年<br>平年比(差) | 24.9<br>112 | 78<br>91               | 5.4<br>(-0.1) |   |
| 6月20日 | ヒヨクモチ   | 本年           | 23.0        | 94                     | 5.2           | ◆葉齢<br>「夢しずく」「ヒノヒカリ」「さがびより」では平年並み、「ヒヨクモチ」でやや遅れている。                                  |
|       |   | 平年<br>平年比(差) | 22.6<br>102 | 130<br>72              | 5.7<br>(-0.5) |   |
| 留意点   | ○梅雨入りした6月17日以降、曇天で降雨量も多かったことから、全品種とも軟弱徒長気味の生育となっている。<br>○降雨により深水にならないよう、適正な水深を保つように努める。 |              |             |                        |               |   |

#### 4. 普通期水稻の今後の管理について(7月4日～)

多雨・寡照条件が続いているため、深水にならないよう適正な水管理に努め、初期分けつの確保とスクリミングガイ食害の回避を図る。

##### (1) 水管理

##### ① 「夢しずく」の水管理

- ・除草剤施用後、湛水期間を過ぎた圃場は、深水管理とせず、足跡に水が溜まる程度の浅水管理を行う。
- ・移植が6月10～14日頃の圃場では、7月中旬頃から中干しの時期となる。1株あたり茎数が18本以上確保できた圃場は落水し「中干し」を実施する。中干しの目安は、ヒビが1cm程度(軽く足跡がつく程度)入る状態。

～ 中干弱め ～  
土は黒く軽くヒビが入る程



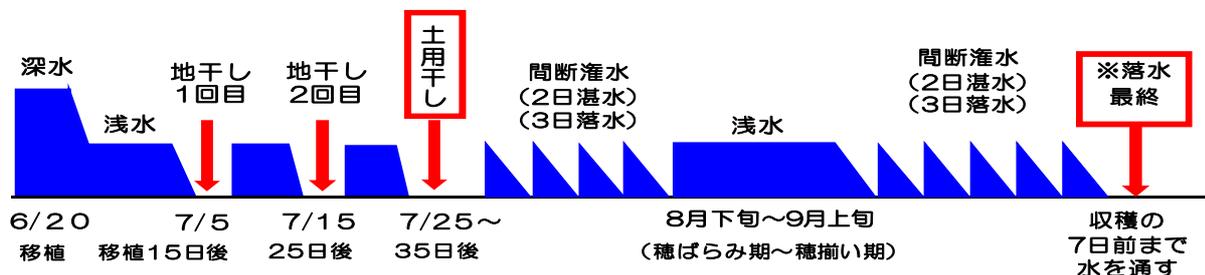
##### ② 「ヒノヒカリ」・「さがびより」・「天使の詩」・「ヒヨクモチ」の水管理

- ・移植後の降雨により、深水で推移した圃場がみられる。初期分けつの確保及びスクリミングガイの食害回避のため、浅水管理を基本に行う。

### ③麦わら等残渣のすき込みによるガスの発生への対策

- ・麦わらすき込みや麦収穫前の打ち込みを行った圃場では、ガスの発生が多くなることが考えられる。
- ・ガス害を避けるためには、落水（地干し）を半日～1日行う。

（参考）水管理イメージ



## （2）病虫害防除

### ①スクミリングガイ（ジャンボタニシ）

- ・6月5日に佐賀県農業技術防除センターから病虫害発生予察注意報（水稻・スクミリングガイ）が発表されており、管内でも多発生圃場が散見される。
- ・落水～浅水管理で活動を抑制するとともに、水口や水尻、作溝等に集まった個体を捕殺する。
- ・メタアルデヒド剤等の薬剤防除を実施する。
- ・対策については添付資料参照

### ②海外飛来性害虫

- ・6月19～21日、23～25日に県西部のネットトラップでウンカ類（セジロウンカ、トビイロウンカ）が捕獲されている。6月24日中心に飛来があったと考えられる。
- ・トビイロウンカの発生予測図については、7月上旬をめどに情報発信を行う予定である。
- ・今後、発生予測は随時更新されるため、防除の考え方等については、最新情報を農業技術防除センターのホームページで確認してください。

[佐賀県 農業技術防除センター](#)

### ③いもち病

- ・本田で新たな病斑の発生が認められたら防除を検討する。
- ・補植用の苗を圃場に放置すると、いもち病の温床となるので早急に撤去する。

## （3）除草作業

- ・除草剤が散布できなかった圃場や除草剤処理後に田面が露出した圃場などでは、除草剤の効果が低下したため、雑草の発生がみられる。
- ・このような圃場で、放置するとヒエや広葉（コナギ・アゼナ）が繁茂し、薬剤による雑草防除が困難となるため、中後期除草剤との体系処理を検討する。
- ・薬剤については添付資料参照

## 5. 大豆の今後の管理について

安定・多収を目指すには「出芽・苗立ちの確保」が重要である。

これから播種適期を迎えるが、降雨が続き、湿潤状態の圃場が多いため、工期可能な条件が整い次第すぐに播種できるように準備をしておく

### (1) 今後の天候

- ・播種適期を迎えるが、梅雨明けしておらず、10日以降には再び降雨が続く見込みである。
- ・大豆は播種後2日間の大雨や浸水で発芽率が著しく低下する為、播種後2～3日以内に冠水するような大雨が予想される場合の播種は実施しない。

参考) 週間天気予報 (佐賀県: 7月4日5時発表)

| 今日<br>04日(木)  | 明日<br>05日(金)   | 明後日<br>06日(土)  | 07日(日)  | 08日(月)   | 09日(火)   | 10日(水)  |
|---|--|--|---|--|--|---|
| 曇一時雨<br> | 晴後曇<br> | 曇<br> | 曇時々晴<br> | 曇<br> | 曇<br> | 曇一時雨<br> |

### (2) 雑草防除

#### ① 播種前処理

- ・雑草発生が目立つ圃場では、播種前に非選択性茎葉処理剤（ラウンドアップ、プリグロックス等）を散布する。その際、周囲の水稻等への飛散がないよう注意する。
- ・非選択性茎葉処理剤の使用に当たっては耕起前日でも枯殺可能。ラウンドアップは1日で吸収移行、散布後1時間後の降雨でも効果が期待される。プリグロックスは1日程度で効果発現、散布後15分後の降雨でも効果が期待される。

#### ② 播種後処理

- ・播種直後に土壌処理剤を散布する。なお、難防除雑草のヒロハフウリンホオズキ、ホソアオゲイトウの発生が多い圃場ではフルミオ、ラクサー乳剤の除草効果が高い。

### (3) 圃場準備

- ・荒起しは、圃場が乾くのを待ち、播種前日～当日に行う。
- ・耕起後に降雨にあった場合は土壌が乾燥しにくく、晴天が続く場合は乾燥しやすくなる。播種後に晴天が予想される場合には、乾燥による発芽率の低下が懸念されるため、荒起こしと播種耕起の間隔を空けないようにする。

### (4) 播種作業

#### ① 種子消毒

- ・紫斑病やその他の雑菌の防除効果が高く、腐敗防止や発芽率の向上に効果がある為、種子消毒（クルーザーMAX、キヒゲン R2 フロアブルなど）を実施する。

#### ② 播種量・深度など

- ・大豆の収量を確保するためには、播種時期にあった播種量を選択し、栽植密度を調整する。

| 播種期      | 栽植本数<br>(本/m <sup>2</sup> ) | 栽植様式<br>条間×株間×1株本数 | 播種量<br>(kg/10a) |
|----------|-----------------------------|--------------------|-----------------|
| 7月1～10日  | 7～8本                        | 75×30×2            | 2.5～3.0         |
| 7月11～20日 | 10本                         | 75×25×2            | 3.0～3.5         |
| 7月21～31日 | 13本                         | 75×20×2            | 4.0以上           |

- ・播種後に降雨が多い予報の場合、2 cmの浅めにして播種後の鎮圧は行わない。
- ・播種後に晴天が続く場合は、4～5 cm前後の深めにして鎮圧を行う。
- ・1工程で播種する場合には、碎土率を高めるため、作業速度を遅くする。
- ・播種作業には、麦用の「片培土板」をロータリに装着して畦立て播種すれば、表面排水も良くなるため、湛水による出芽不良を軽減することができる。

# 令和6年産 水稻生育期間気象グラフ

(アメダス観測地点：佐賀, データ更新日：6月30日)

三神農業振興センター

